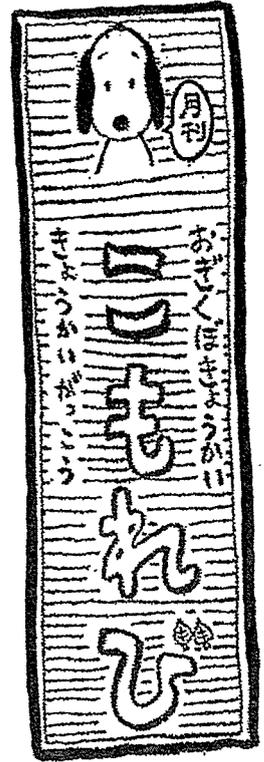


むしろ、あなたがたの名が天に書き記されていることを
喜びなさい。

— イエスさまのことば (ルカ10章20節) —

IN · TE · DOMINE · SPERAVI · * · NON · CONFVNDAR · IN · AETERNVM



2017 2, 3
(通巻第103号)
発行犬: スヌ校長



滅びることのない天の国の富は、
あなたが地上で取り上げられ失った富とは、
比べものになりません。
追放されて、地位も財産も失った
エスト高山右近に
教皇シスト5世はそう書き送りました。
神さまのみ目を受け入れることは、
時として、周りから馬鹿にされ、
反対や攻撃に遭う生きかたです。
イエスさまご自身、その道を歩まれました。
日本の殉教者たち、潜伏キリシタンたちは、
いつもイエスさまの歩むお姿を黙想しました。
わたしは弱いときにこそ強い (聖パウロのことば)
II コリント12章10節

2月と3月の
きょうかい

2/2 主の奉獻 (祝)	2/22 聖パウロの使徒座 (祝)
2/5 年間第5主日 *	2/25 年間第8主日
2/12 年間第6主日	* 2月5日は 日本26聖人殉教者の 祝日でもあります。
2/19 年間第7主日	

3/4 灰の水曜日 (週)	3/19 四旬節第3主日
3/5 四旬節第1主日	3/20 聖ヨセフ (祭)
3/12 四旬節第2主日	3/25 神のお告げ (祭)
3/17 日本の信徒発見の聖母 (祝)	3/26 四旬節第4主日

視 エスト高山右近列福

うーこんどの おおきまきょうくこういん 大阪教区公認 キャラクター

あがバラム家の せんぞさま たかやま うこんれっぶく 先祖様が高山右近に お仕えていたという 言い伝えがあってね

このご復活祭は 4月16日です

エサいはい食べて ま困らせたいかいいう はなし話ですな

スヌ校長の ぼんまがらみ

スヌ校長弟

くまちゃん (冬眠中) ニャンダーくん (おひるね中) スヌ校長 (仮眠中) レアちゃん うさぎちゃん カマヤ運送

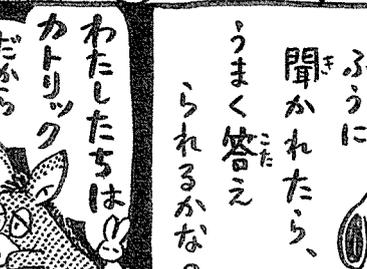
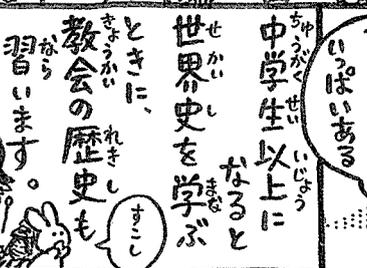
ロボト・バラム

2 & 3

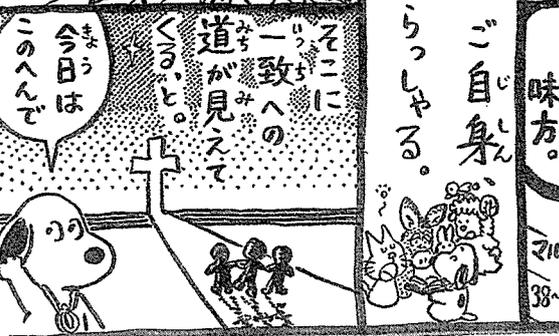
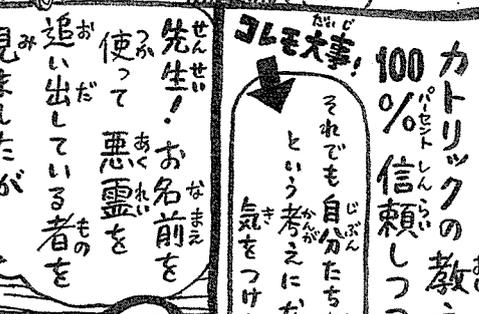
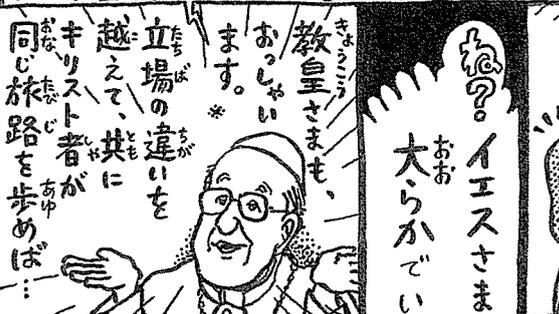


前回、教会が歴史上たびたび経験した分裂(シスマ)の傷と、それでもなお働いておられる。聖霊に信頼して共に歩んでいこうとする模索(モクソク)。(エキメニスム)について学びました。

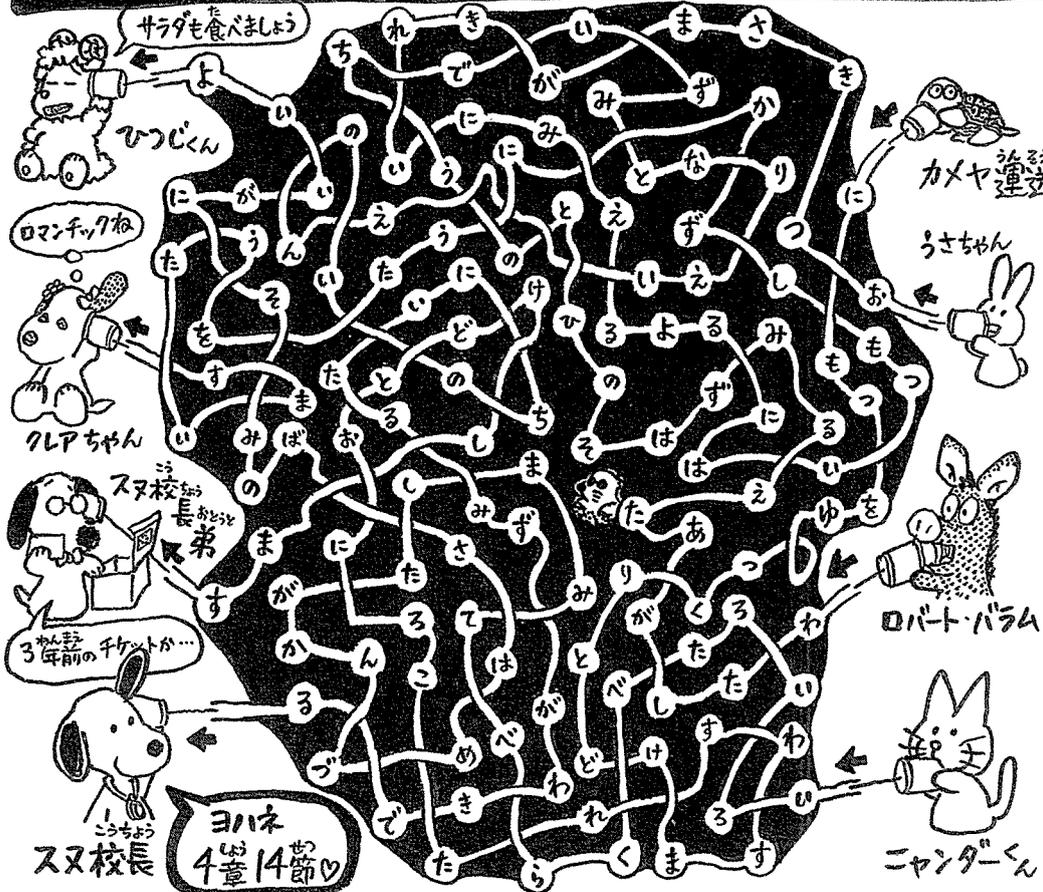
“教会”ってなんだろう ……そして… “カトリック教会”ってなんだろう ② 考えよう
ルターが「宗教改革」500周年を機に
「否!」という
ルターが一語「1517」
2017



*ローマの聖公会を史上初め教皇が訪問。200周年を共に祝う。2月26日



マルコ9章 38-41



聖書クイズに挑戦

イエスさまの みことばを スヌ校長に 正しく伝えてくれるのは、だれですか？
そして、それはどんな みことばですか？

vol. 48

約1ヶ月の編集後記にあるとおり、スヌ校長を励ましてくださった方が3人も、この1月に天に召されました。さびしいですが、ここに感謝をこめて。
村田しんぶさ 薄田神父様 (2012年5月)

薄田昇神父様ご帰天

「一月十四日(土)、いつも『こもれび』を読んでスヌ校長を応援してくれてきた、フランシスコ 薄田昇神父様(イエス会)が、天に召されました。87歳でした。」

「ひよんなまっかけてで愛読者となってくれた薄田神父様。日本のキリシタンの歩みをよく黙想し、今日の日本の教会の役割を問いつつ実践し、将来の教会のために祈る熱いハートの神父様でした。」

「薄田神父様のご著書『私の聖書』と『釜ヶ崎のひとびとに教えられる』は是非みんなにも読んでほしい。『女子パウロ会』(一九八八年発行) 中学生以上に おすすめです。」

「薄田神父様のお散歩中に出会ったワンちゃんたちの様子も、よく書きこられたよ♡」

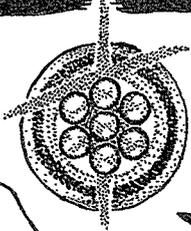


せんごくしゅういちろう
バルトロメオ 仙石修一郎 せん
「この1月、素敵なアイコンの製作者、仙石さん、愛読者でした。スヌ校長よ、おめでとう。一月四日ご帰天。69歳でした。」



マリヤ 赤波江百合子 さん
「一月六日ご帰天。名古屋で愛読者として応援してくださいました。笑顔の方でした。」

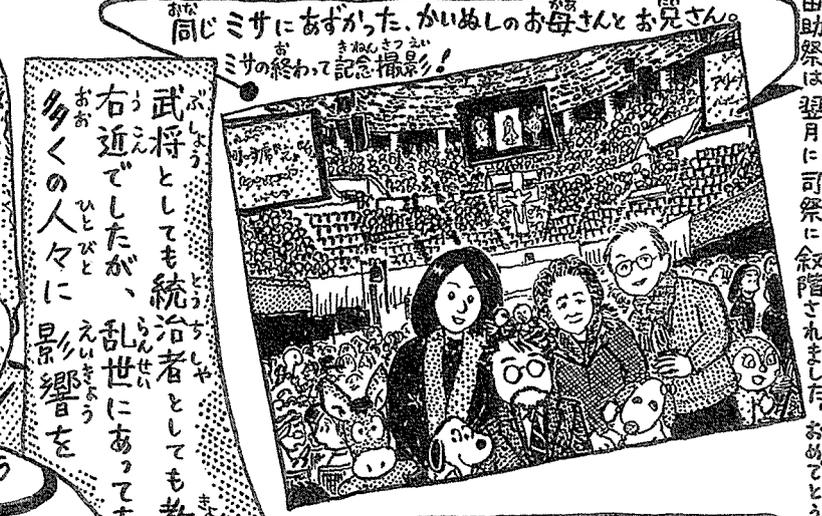




右近の列聖運動
シンボルマーク



あつとヌヌ校長が思はず言ったのは...
なんとあの豊田貴範助祭(大阪教区)が
アマト枢機卿さまの隣にいたから。
ラテン語のミサ典礼書のページをめくる犬役も果たす



武将としても統治者としても教養人としても尊敬された
右近でしたが、乱世にあっても
多くの人々に景仰を
与えたのです。

右近の影で洗礼を受けた大友たち
小西行長 黒田孝高 蒲生氏郷 牧村利貞

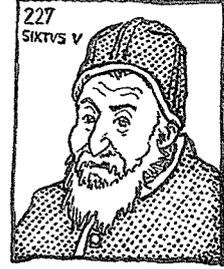
苦難の時代の
はじまり

宣教師を保護し、十字架につけられた主を
死に至るまであかした この殉教者の記念日は
毎年2月3日に祝うことにいたします。
(列福を宣言する教皇書簡より)

当時、宣教師たちの記す報告から、
右近殿の名はその信仰と徳とともに
海外の教会にも知られていました。

右近の聖遺物に献香し祝別する
アマト枢機卿さま

マニラに到着した右近ら一行も
現地の総督以下、多数の市民が
港に出迎えた。



追放の身となった右近に
書簡を送り、祝福した
教皇シスト5世

殺害されたわけではないが、このたび
殉教者の生涯として認められた。

26聖人

1615 慶長20年	1614 慶長19年	1605 慶長10年	1600 慶長5年	1598 慶長3年	1590 天正18年	1588 天正16年	1587 天正15年	1586 天正14年	1585 天正13年	1584 天正12年	1583 天正11年	15 天正10年	
追放の身となつたため帰天。63歳。	長崎を経て、マニラへ。	一家で金沢を離れ、大坂。	江戸幕府の禁教令を受け、一家で金沢を離れ、大坂。	金沢に教会をつくる。	関ヶ原の戦いで活躍。	小田原征伐で活躍。	保護下にホカれる。	小西行長の保護で南肥後へ。	小西行長の保護で小豆島へ。	秀吉による「バテレン追放令」。	右近は領地を没収され追放処分となる。	小西行長の保護で小豆島へ。	山崎の戦いで活躍。安土城下の神学校を高槻に移す。

前田万葉大司教 (大阪)

高見三明大司教 (長崎)

な、豊田助祭は翌月に可祭に命ぜられました。おめでとー!

「平和の賛歌」
 「神の小羊」ってニヤンですか？
 それと…ニヤンで小羊ニヤンですか？
 それについて、は一度「こもれ」で説明したんだけどね
 いよいよかみのこびんじおね
 そう
 2009年11月号5ページ
 「こもれ」第24号



35 平和の賛歌(「神の小羊」感謝の典礼その17—支那の儀⑥)

「神の小羊」とは、イエス・キリストを意味します。洗礼者ヨハネがイエスさまを見て「神の小羊だ」と言ったこと、に由来します。

「神の小羊」とは、イエス・キリストを意味します。洗礼者ヨハネがイエスさまを見て「神の小羊だ」と言ったこと、に由来します。

旧約時代「傷のない小羊」は神さまに献げる。いけにえの代表的なものでした。

「神の小羊」は、イエス・キリストを意味します。洗礼者ヨハネがイエスさまを見て「神の小羊だ」と言ったこと、に由来します。

「神の小羊」は、イエス・キリストを意味します。洗礼者ヨハネがイエスさまを見て「神の小羊だ」と言ったこと、に由来します。

「神の小羊」と呼ぶかけることで、イエスさま、とかキリストよ、ではなく「神の小羊」と呼ぶかけることで、

「神の小羊」と呼ぶかけることで、イエスさま、とかキリストよ、ではなく「神の小羊」と呼ぶかけることで、



主の過越の神秘
 (キリストの受難・死・復活)
 黙想心となるのです。

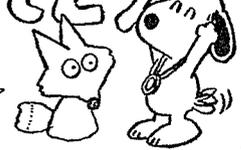
「平和の賛歌」は、東方のシリアの典礼で歌われていたものです。7世紀後半に、シリアのシリアの深からた教皇聖セルジウス1世が、ローマの典礼に取り入れました。

「神の小羊」は、イエス・キリストを意味します。洗礼者ヨハネがイエスさまを見て「神の小羊だ」と言ったこと、に由来します。

2月と3月生まれのおめでとう

神さまのおめぐみ
いっぱいありますように!

もう5月
ですけど



2月生まれは

- 吉田 はるまくん (4日)
- 勝田 明輝くん (4日)
- 岡田 のぞみさん (12日)
- 黒田 あきまさん (16日)
- 橋本 理希くん (16日)
- 鈴木 かずやくん (17日)
- 高田 恵也くん (19日)
- 東野 いのりさん (20日)

3月生まれは

- 福士 なみさん (3日)
- パー 美羽さん (10日)
- 勝田 博之くん (11日)
- 中村 玲花さん (14日)
- 黒須 祐貴くん (14日)

お知らせ
次回は4月・5月合併号
たぶん出るのは6月です

おたより郵便切手のご寄付 どうもありがとうございます

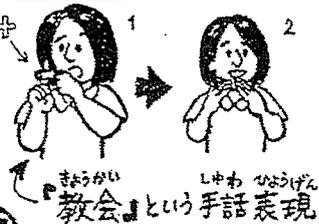
- 佐藤 治郎さま 清田 百合子さま
Sr 鳥子さま 秋山 真理さま 藤原 重子さま
下永 千尋さま 綾乃さま Sr 岩崎 由美子さま
Sr 碓井 明子さま P.N. すみれさま Sr. うさぎさま
Sr 坂本 さま Sr 北川 さま 松本 神代さま



素敵な写真が届いたよ♡

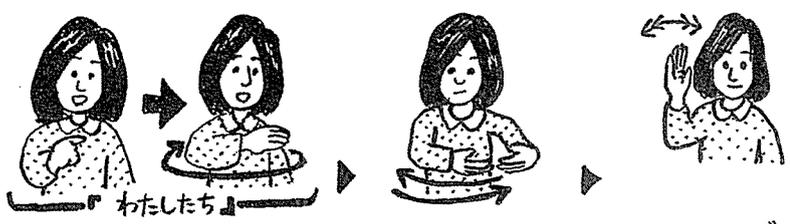
兵庫県の、かいぬしの出身教会を訪ねたニスター・今村さん。
かいぬしのお母さんを見つけて、記念写真です😊
いっよに いるのは、かいぬしの姪っ子、いのりちゃん。

礼子さんとおぼえる教会手話



15

わたしたちを誘惑におちいらせず

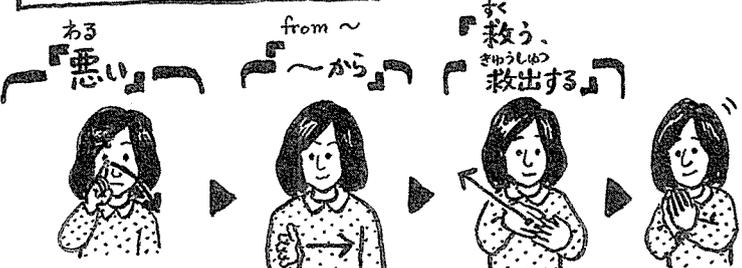


これは何度も
使うから
覚えて

手の平を上にした両手の
指先を向かいあわせ、
いっよに左右に動かす

立てた右手を
顔の前で左右にふる
【否定表現のひとつ】

悪からお救いください。



右人差し指を立てて
真の前を横切るように
動かす

右手の指先を前
にのばし、
その手を左に
軽くはらう

指先をそろえて
のばした左手を
右手でつまみ、
斜め右上に
引き上げる

アーメン。

同じ
そのとおり



上に向けた
親指と人差し
指の先を、左右
同時にこつつける

「主の祈り」が
終わったよ

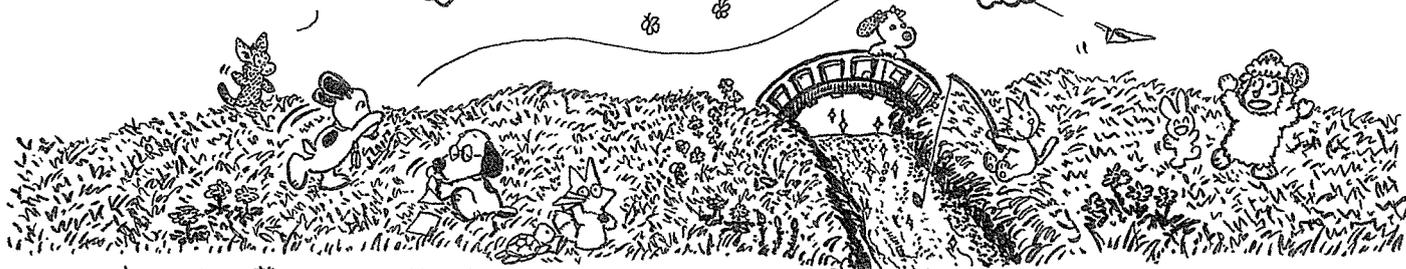
「アヴェ・マリアの祈り」も
すでにやったから、
次は「栄唱」から

言葉は
紙ヒコキのようなものでしょう

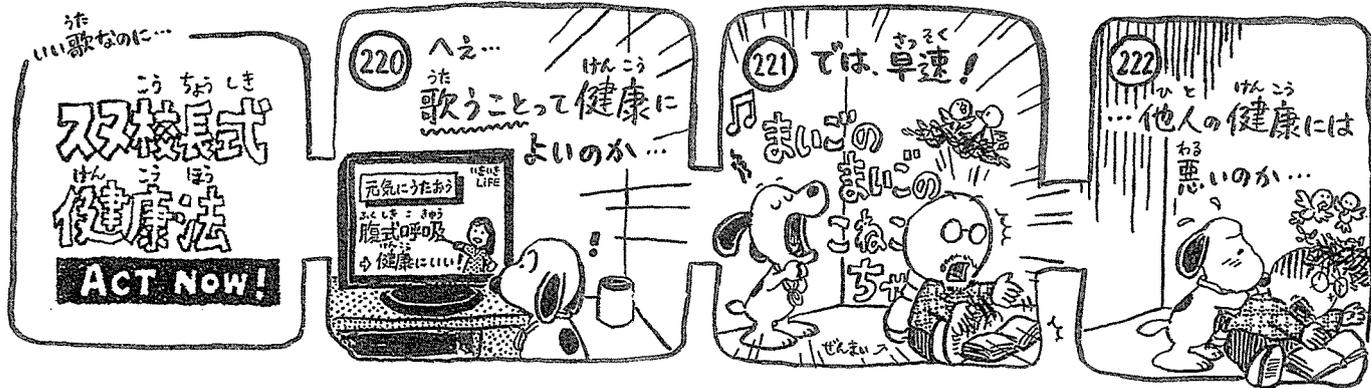
一つの言葉に
丁寧に折り目をつけて
析るような気持で飛ばしたり
ときには荒々しく
続けざまに投げつけたり

あたしのこころ
乗せただけ ひとつも
こぼれ落ちずに届くかしら
まっすぐに

——
杉本深由起



紙飛行機は不思議です。上手に折れたと思っても、飛ばしてみないことには、よく飛ぶかどうかわかりません。同じ紙飛行機も、飛ばす方角や勢いや、手を放すタイミングによって、まったく違う結果になります。言葉は、どうでしょうか。あたしたちはいつも、丁寧に折ってから飛ばしているでしょうか。詩人で児童文学作家でもある杉本深由起さんの『言葉は』という詩を、春の空の下で味わってみましょう。



月刊のこもれび 第103号 (2017年2月・3月合併号)
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東4-18-13
もしも 03-3334-8216 (FAX-8261)
おぎぼきょうかい 主任司祭=岸 忠雄 神父
カトリック荻窪教会 主日のミサ=当面的間10:00のみ
きょうかいのこもれび 毎月第1・第2・第3日曜
10時のミサ終了後
http://www.kotonanoki.com/

